

世代別・職業別タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：学生の視点で松山市を考える』 平成 27 年 5 月 15 日（金） 15：30～

☆	意見の内容	対応可能性と対応時期	対応策または不可能な理由等	担当課
1	<p>松山市は正岡子規と夏目漱石を推しているが、「坊っちゃん」は若い人は知らないと思う。ほかの観光資源を発掘していくべきと思うが、市の考え方を教えてほしい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>今年度中  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>子規と漱石が友情を育み、様々な文学作品の誕生のきっかけとなった松山は文化的な土壌が豊かなまちで、子規と漱石の作品や人物像、暮らしぶりなどを魅力的な観光資源ととらえています。</p> <p>他の地域にないこれらの魅力を市民の皆さんとともに、国内外の観光客に向けて情報発信していきたいと考えています。</p> <p>2017 年は正岡子規・夏目漱石の生誕 150 年を迎える年であり、現在その記念すべき年に向けて、各種イベント等を企画しています。</p>	<p>観光・国際交流課  浦田 百合香  948-6556</p>
2	<p>四国八十八ヶ所の魅力等を海外へ発信することで外国人観光客や留学生が増え、さらに多くの人々が魅力があるとして人がたくさん訪れる。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>可能  <input checked="" type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>今年度中  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>四国遍路は、お接待によるおもてなしなども含め、地域が一体となって支え、受け継いできた文化であり、世界に誇る四国の財産であることから、平成 22 年 3 月に、四国 4 県と関係市町村、国の機関や大学、霊場会、経済団体、NPO 等で構成する「『四国八十八箇所霊場と遍路道』世界遺産登録推進協議会」を設立し、「世界遺産登録」に向けて四国が一体となって取り組んでいます。</p> <p>今年 4 月には、四国遍路が「日本遺産」に認定されましたので、これをきっかけに、地域の皆さんをはじめ関係団体と連携しながら、国内外に積極的に情報発信し、観光振興や地域振興につなげていきたいと考えています。</p>	<p>企画戦略課  生田 真太郎  948-6213</p>

			<p>また、本市では、外国人向けの観光情報等の編集や翻訳のほか、外国人観光客の誘客に関する指導や助言を得るため、松山・愛媛の魅力に精通した市内在住の外国人の方と瀬戸内・松山インバウンド誘客アドバイザー契約を締結しています。</p> <p>その方の監修のもと、作成した英語パンフレットは、観光案内所や市内の旅館などに設置し、「四国遍路・松山八カ寺」について、行き方や参拝時の作法などを外国人向けにわかりやすく説明しています。</p> <p>さらに平成27年度中に、外国人向けの多言語観光ウェブサイトを新たに開設し、四国遍路について掲載を検討しています。</p>	<p>観光・国際交流課 上甲 亮介 948-6887</p>
3	<p>若い人に松山市へ来てもらうためには、道後の裏道や人々の生活を見てもらいながら、市民がどう道後で生活しているかをアピールすると思う。</p>	<p>■可能 ■対応済 □今年度中 □次年度以降 ■検討中 □不可能 □その他</p>	<p>交流人口の拡大や滞在時間の延長、地域内の消費拡大を目的に、ガイドとともにまち歩きをしながら俳句を詠む「松山はいく」を軸とした観光プログラムの販売促進や拡充、定着を図ることで、地域の魅力づくりと情報発信を連動させた観光まちづくりに取り組んでいます。</p> <p>「松山はいく」では、道後地区や三津浜地区の細道・裏路地・穴場コースも設けていますので、いただいたご意見を松山はいくガイドにお伝えし、さらに魅力あるコースとなるよう、検討していきたいと考えています。</p>	<p>観光・国際交流課 藤澤 祐司 948-6558</p>
4	<p>学生はまち歩きをして人と触れることで魅力を感じることができると思う。頑張っている大人の方と触れ合える政策があればよいのでは。</p>	<p>■可能 ■対応済 □今年度中 □次年度以降 □検討中 □不可能</p>	<p>松山市では、市民の皆さんが主体となって、人や物、歴史、文化などの地域資源に磨きをかけ、交流人口の拡大や賑わいを創出するためのまちづくり活動に対する支援として、「フィールドミュージアム活動支援事業」を実施しています。</p> <p>この事業を通して実施されるまち歩きウォークや見学</p>	<p>坂の上の雲まちづくり チーム 乗松 洋一郎 948-6996</p>

		<input type="checkbox"/> その他	<p>会などでは、魅力ある地域資源を体感していただけるほか、地域に愛着や誇りを持ち熱い想いをもちまちづくりに取り組んでいる方と交流することもできますので、学生の皆さんにも是非ご参加いただきたいと思ひます。</p> <p>まち歩きをしながら俳句を詠む「松山はいく」では、ガイドや立ち寄るお店の方たちと交流しながら、松山城や道後温泉などを巡るコースも設けていますので、いただいたご意見を松山はいくガイドにお伝えし、さらに魅力あるコースとなるよう、検討していきたくて思ひます。</p>	<p>観光・国際交流課 藤澤 祐司 948-6558</p>
5	<p>シャンプーやアメニティなどが充実していれば道後温泉に行きやすいと思ひます。</p>	<input type="checkbox"/> 可 能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<p>道後温泉本館（神の湯階下）や椿の湯など一般公衆浴場（銭湯）の入浴料金は、スーパー銭湯などとは違い、物価統制令により都道府県ごとに上限が定められています。愛媛県の入浴料金は、大人 400 円となっていて、この金額は国民の衛生環境を守るための日々の浴場として、地域に密着した公衆浴場に見合う金額となっています。</p> <p>このことから一般公衆浴場では、伝統的に石けんやシャンプーはご持参されるか、番台等で購入していただくことになっており、道後温泉本館でも石けんやシャンプーが必要な方に比較的安い価格で販売しています。</p> <p>一方、道後温泉本館の霊の湯は、主に観光客向けに休憩室や、お茶・お菓子、貸タオルなどのサービスのほか、洗い場には石けんとリンスインシャンプーを備え付けており、相応の利用料金を設定していますが、今回いただいたご意見等を参考にサービスの充実について検討したいと考えています。</p>	<p>道後温泉事務所 水田 隆敏 921-5141</p>

6	<p>道後温泉のイメージに沿った景観整備をすれば、魅力を伸ばすことができると思う。</p>	<p>■可能  <input checked="" type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 今年度中  <input type="checkbox"/> 次年度以降    <input checked="" type="checkbox"/> 検討中  <input type="checkbox"/> 不可能  <input type="checkbox"/> その他</p>	<p>道後温泉本館周辺地区では、これまで道路の景観整備に合わせて、民間事業者が建物の外壁整備（ファサード整備）を行うなど、官民が一体となって道後温泉のイメージに沿ったまちづくりを進めてきました。</p> <p>また、平成26年度は、「道後温泉活性化計画」及び「魅力向上・賑わい創りの総合的な対策」を取りまとめ、（仮）椿の湯別館の整備や、魅力ある街並や景観整備を図ることを重要な柱に位置付けています。</p> <p>今後は道後を訪れる方のアクセス性と回遊性の向上を図る駐車場・駐輪場の整備や、椿の湯周辺のファサード整備、また、民間開発事業を誘導するなど、取り組めるものから順次、予算化を図りながら、各種施策や事業を実施していきたいと考えており、地元の皆さんのご理解を得ながら官民協働のまちづくりを進めていきます。</p>	<p>都市デザイン課 高橋 史朗 948-6848</p> <p>道後温泉事務所 岡 健二 921-6464</p>
7	<p>松山市の中心部が賑わっていない。楽しい部分が少なすぎると思うが、今後のイメージを教えてください。</p>	<p><input type="checkbox"/> 可能  <input type="checkbox"/> 対応済  <input type="checkbox"/> 今年度中  <input type="checkbox"/> 次年度以降  <input type="checkbox"/> 検討中  <input type="checkbox"/> 不可能  <input checked="" type="checkbox"/> その他</p>	<p>松山市の中心部にある一番町大街道口は、中央商店街の玄関口で中心市街地の「顔」とも言える場所です。特に明治以降、松山の中心地として栄え、小説『坂の上の雲』や俳人・正岡子規の俳句にも登場し、現在は「俳句甲子園」の会場としても利用されるなど、俳都松山を象徴する場所でもあります。</p> <p>この一番町大街道口は、ラフォーレ原宿松山跡地のビル再開発に併せて、大街道商店街ではアーケードを一部撤去し、リニューアルする工事を進めており、松山市も路面の景観整備に取り組んでいます。</p> <p>本市としては、今回の景観整備を行うことで、ロープウェイ街から銀天街への歩行者動線をつなげ、人の流れを周辺へと広げる賑わいの「核」を創出したいと考えて</p>	<p>都市デザイン課 遠藤 敬二郎 948-6466</p> <p>地域経済課 玉井 宏幸 948-6548</p>

			<p>います。</p> <p>また、地元商店街の方々と連携して、イベント事業などを行うことで、街の魅力向上や来街者の増加など、中心市街地の賑わい創出を図っていきたいと考えています。</p>	
8	<p>中小企業の雇用を促進することで学生が松山に定着すると思うが、市の政策を教えてください。</p>	<p>■可能</p> <p>■対応済</p> <p>□今年度中</p> <p>□次年度以降</p> <p>■検討中</p> <p>□不可能</p> <p>□その他</p>	<p>松山市では雇用の創出について、企業の新設・増設に伴い、一定数以上の雇用者の確保が図られる場合に、奨励金を交付する制度を設けるなど、雇用の促進を図りながら、市内への企業誘致に向けて取り組んでいます。</p> <p>求職者及び企業への支援については、関係機関と連携し、学生や求職者を対象とした人材育成セミナーや合同就職説明会の開催、就職情報の提供、企業への人材定着に向けた支援、求人充足率の低い分野に対するマッチング支援等を行っています。</p> <p>さらに中小企業の雇用の安定と拡大を支援するため、地域経済課内に「松山市勤労者福祉サービスセンター（ワーク Com 松山）」を設置し、お祝金や旅行等への助成金などの福利厚生が充実するような取り組みを行っています。</p> <p>また、人口減少に歯止めをかけ、東京圏への人口の過度の集中を改め、将来にわたり活力のある地域づくりを進めるため、現在、松山市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定作業を行っており、その中でより効果的な政策を検討しています。</p>	<p>地域経済課</p> <p>兵頭 昭多郎</p> <p>948-6399</p> <p>企画戦略課</p> <p>生田 真太郎</p> <p>948-6213</p>
9	<p>大学1～2回生に起業へのサポートを企業や市でやってほしい。</p>	<p>■可能</p> <p>■対応済</p> <p>□今年度中</p>	<p>松山市の起業支援としては、平成25年9月に銀天街GET内に「まつやま経営交流プラザ」を開設し、創業に関する中小企業診断士等による個別相談、各種セミナーの開</p>	<p>地域経済課</p> <p>清水 真也</p> <p>948-6399</p>

		<input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>催、行政や関係団体の支援策の情報提供などのサポートを行っています。なお、個別相談やセミナーなど一部のサービスは、予約は必要ですが、学生を含めどなたでも無料でご利用いただくことができます。</p> <p>また、松山商工会議所やえひめ産業振興財団などの支援機関では助成金の支援や、民間団体では創業準備室等の提供なども行われており、松山商工会議所の創業支援サイト「まつやま創業マルシェ」から創業全般に関する支援メニューが検索することができますので、こちらも是非ご活用いただけたらと思います。</p>	
10	<p>学生が松山に定着するためには住環境が必要であるが、三津浜の古民家を利用してアピールすれば魅力が出るのではないかと。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>三津浜地区では、平成 25 年 4 月に地区の活性化やにぎわいづくりの拠点となる「三津浜にぎわい創出事務所『三津ハマル』」を開設しました。</p> <p>『三津ハマル』では古民家や町家などの空き家情報を収集し、所有者と借手手のマッチングを図る「町家バンク」を構築しており、平成 25・26 年度には三津浜商店街の空き店舗や古い蔵を活用したワインバーや飲食店、洋服店の開業のほか、個人の居住用など合計 11 件の空き店舗・空き家のマッチングにつながりました。</p> <p>今後も多くの方に活用していただけるよう、引き続き「町家バンク」の利用、登録促進に努めます。</p>	<p>坂の上の雲まちづくり チーム 山本 彰一 948-6942</p>
11	<p>松山市に住んでいる人は市の魅力に気づいていない方が多いのではないかと。魅力を発信できれば人を呼ぶことができると思う。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能	<p>松山市には、松山城や道後温泉はもちろん、豊かな自然や古くから培われてきた伝統文化など、誇るべき宝がたくさんあります。こうした認識を市民の皆さんと共有し、自分たちの住むまちに「愛着や誇り」を持っていたきたいと考え、地域資源を活用したまちづくりに取り組む市民の皆さんや地元の団体を支援する「『坂の上の</p>	<p>坂の上の雲まちづくり チーム 乗松 洋一郎 948-6996</p>

		<input type="checkbox"/> その他	<p>雲』フィールドミュージアム活動支援事業」を実施しています。</p> <p>平成12年から実施している「まつやまお城下ウォーク」では、毎年2,000人を超える多くの方にご参加いただき、魅力ある地域資源に触れることで、ふるさと松山のすばらしさを再認識していただいています。</p> <p>また、広報紙「広報まつやま」やテレビ番組「大好き！まつやま」、オリジナルアニメーションの制作・配信などを通じて、地域の魅力を幅広く発信しています。</p> <p>一昨年には、「おもてなし日本一のまち」宣言を行い、市民の「おもてなし」機運の醸成や、松山の誇れる地域の宝を全国の方に知っていただこうと、官民一体となって取り組んできました。</p> <p>市内の小中学校では、松山の先人や文化の学習を通して、ふるさとを愛する気持ちを持ってもらおうと、「ふるさと松山学」という松山独自の教材を作成し、授業等で活用しています。</p> <p>今後もこうした取り組みを通して、全国の人々から「行ってみたい」「住みたい」と思われるまちを、市民の皆さんと一緒に作り上げていきたいと考えています。</p>	<p>シティプロモーション推進課 毛利 雄一郎 948-6707</p> <p>観光・国際交流課 福山 雄基 948-6556</p> <p>学校教育課 渡部 和寛 948-6871</p>
12	<p>行政・民間・学生が連携して「みんなのひろば」を整備したが、学生の意見がほとんど反映されなかった。市と学生が話し合う機会を設けるのなら、学生の意見をもっと反映させてほしい。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>可能</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>「みんなのひろば」の整備にあたっては、これまでワークショップを3回開催し、すべての参加者からの提案に対して、専門家（UDCM等）とともにその実現性を検討し、可能なものを実践してきました。現在もひろばの整備・運営については、学生と社会人がともに意見を出し合い、その提案をもとに検討・実現しているところで、学生スタッフによる企画総選挙や啓発ポスターの設置、</p>	<p>都市デザイン課 高橋 史朗 948-6848</p>

			<p>まちなかマップの作成、そうめん流しイベントなどの企画・提案を実施しています。</p> <p>今後もワークショップをはじめ様々なイベントの情報発信に努め、学生の皆さんに参加を呼びかけていきます。</p> <p>毎年実施している「学生による政策論文募集事業」では、大学生や専門学校生からまちづくりや市民生活の向上に関する提案をたくさんいただいています。</p> <p>それらの提案をすべて市政に反映させることは難しいですが、こうした取り組みを通じて、今後も引き続き、学生の皆さんにまちづくりや行政に関心を持っていただくとともに、若い活力や柔軟な発想を市政に取り入れていきたいと考えています。</p> <p>また、タウンミーティングは、いただいたすべてのご意見に対して、検討した結果を意見対応表という形でお返しするとともに、できることからすぐに市の施策に反映させています。このように市と市民の皆さんとの距離の近さを大切にしたいと考えていますので、遠慮なくご意見をいただければと思います。</p>	<p>企画戦略課 生田 真太郎 948-6213</p> <p>タウンミーティング課 大木 隆史 948-6333</p>
13	<p>学生が観光ツアーを企画すれば、若者が松山に来てくれるのではないか。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>	<p>学生の目線で松山ならではの観光ツアーが企画提案され商品化されると、若者をはじめ国内外から注目され集客につながるのではないかと思います。</p> <p>松山市としては、学生をはじめ市民の皆さんからのご意見を参考にしながら、若者向けの新たな旅行商品の造成について調査検討していきたいと考えています。</p>	<p>観光・国際交流課 岡田 敏 948-6555</p>
14	<p>金沢市では「金沢学生まちづくり会議」という団体が市から委託</p>	<p><input type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p>	<p>松山市では、広報紙「広報まつやま」やテレビ番組「大好き！まつやま」などをはじめ、オリジナルアニメシ</p>	<p>シティプロモーション推進課 毛利 雄一朗</p>

	<p>を受けて市の魅力をPRしている。松山市でも実施できるのであればやらせていただきたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>今年度中  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input checked="" type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input type="checkbox"/>その他</p>	<p>ョンの制作・配信などを通じて、市内外に松山市の魅力を発信しています。</p> <p>しかし、行政の取り組みだけでは限界がありますので、松山市の魅力を発見、あるいは再認識していただけるように、「金沢学生まちづくり会議」なども参考にしながら、大学生の皆さんと協働でシビックプライド（地域への愛着）の醸成に取り組みたいと思います。</p> <p>また、本市では住民主体のまちづくりを推進しており、地域の各種団体や個人がネットワークで結ばれる住民自治組織「まちづくり協議会」を支援しています。まちづくり協議会では、地域の魅力創出や課題解決に向けた協議や取り組みに学生が参画している地区もありますので、大学生とまちづくり協議会がさらなる連携ができる仕組みについて検討したいと考えています。</p>	<p>948-6707</p> <p>企画戦略課  生田 真太郎  948-6213</p> <p>市民参画まちづくり課  網矢 宏明  948-6963</p>
15	<p>松山市社会福祉協議会の要約筆記講座は1回2時間を44回受講することになっている。学内のボランティアサークルが開催する講座は3回で実践に移行できるので、学内だけでなく市と連携して市内にも派遣していただきたい。</p>	<p><input type="checkbox"/>可能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>今年度中  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他</p>	<p>通訳者派遣は、障害者総合支援法に基づく意思疎通支援として実施されています。派遣先は官公庁、学校、医療機関など様々で、難聴者等の多様なニーズに対応できる要約筆記を行うには知識と技術の習得が必要です。</p> <p>そうしたことから通訳者派遣には、厚生労働省が定める要約筆記者養成講座を受講し修了することが必須で、この講座の修了した方は、意思疎通支援者として松山市に登録され、松山市社会福祉協議会から派遣されることとなります。</p> <p>要約の内容も大学内で行うノートテイク（聞いた内容を忠実に書き取るボランティア）とは異なると思いますので、是非、学生の皆さんもこの講座を修了して、意思疎通支援者として活動していただきたいと思います。</p>	<p>障がい福祉課  中野 朱美  948-6353</p>

16	<p>タウンミーティングの参加者が多く、多様な意見を持った学生が多いので、グループワークでまとめた意見を発表すればいいと思う。</p>	<p> <input type="checkbox"/>可 能  <input type="checkbox"/>対応済  <input type="checkbox"/>今年度中  <input type="checkbox"/>次年度以降  <input type="checkbox"/>検討中  <input type="checkbox"/>不可能  <input checked="" type="checkbox"/>その他 </p>	<p>タウンミーティングは、市民の皆さんに市政を身近なものと感じていただくとともに、参加されるお一人お一人の生の声を聞かせていただくことを大切に考え、市長との直接対話形式で実施してきました。</p> <p>これまでも参加者の皆さんから様々なご意見をいただきましたが、本市としては、今後も現行のスタイルで実施していきたいと考えています。</p> <p>そのほか、市長に直接提言を行う方法として、松山市では「笑顔のまつやまわがまち工房」という事業を行っています。毎年一つのテーマを設定し、一般公募の皆さんと市の職員が半年程度一緒にワークショップ形式で研究を進め、研究成果を市長に提言します。毎年 4 月頃にメンバーの募集を行っていますので広報紙やホームページをご確認ください。</p>	<p>タウンミーティング課 大木 隆史 948-6333</p>
----	---	--	--	--